

# 非現実的な都市計画道路計画を 見直す考えは

## 特定の路線のみを見直すことは難しい



小林 光 議員

**質問** 現在の計画をどう進めるのか。計画は、非現実的と見られる。ここで見直しをしようか。また、現在、地権者が不利益となっていないか。

**答弁** 平成4年に11路線約17キロメートルが事業決定され、必要性・緊急性の高い路線から整備を進めています。今後も基本的には、同じ考えを進めて行きます。

総事業費は、概算で230億円を見込みました。全体計画の見直しについては、11路線がたがいに連携しているため、特定の路線のみを見直すことは難しい状況です。  
現在は、北通り線の完成と次期の予定路線につ

いて、今後、関係者と協議をして行きます。

計画区域に関係する皆さんには、事業長期化でご迷惑をおかけしていませんが、事業の早期実施とまた、見直し等を検討するなかで対応して行くよう考えています。

○その他の質問事項  
・再々渡辺別荘跡地の取得について



都市計画道路用地として確保されている土地

## パノラマスキー場への 支援は

## 経営改善の成果が 見えてつつある



エンジェル 千代子 議員

**質問** 年度ごとの支援額とその累計、財源は。また、観光戦略構築事業への支出がパノラマの再生に、どのように生きたと評価しているか。

**答弁** 賃借料分と設備投資や修繕料で、平成17年度2億3千万円、平成18年度と平成19年度は、それぞれ2億8千万円。累計で7億9千万円となり、財源は一般財源です。  
観光戦略構築事業費と

しての支出額は、昨年度が473万円、今年度で1798万5千円、累計で2268万5千円です。実施業務については、昨年度が経営改善に向けたの情報収集、現状分析などを、今年度は、夏季営業の現状調査、課題抽出や従前の営業活動を引き継ぎつつ、新たな営業活動を行ってききました。

冬季営業に向けては、組織的改善、各種契約の見直し、東急グループとタイアップした宣伝活動などを行い、新たなサービスの展開により、経営改善の成果が見えつつあるので、東急リゾートサービスへの業務委託は、今後も継続していきたいと考えています。

○その他の質問事項  
・ごみ減量化政策について